

2026年 かき病害虫防除暦(赤柿基準)

久目串柿生産組合
JA氷見市
富山県高岡農林振興センター

回数	月	時期	散布 実施日	散布薬剤名	希釈倍率	薬剤の調合 (水100%当り)	10a当 散布量	収穫前 日数	対象病害虫	注意事項
		休眠期		カイガラムシ類が多い場合は、機械油乳剤95(20倍)を散布する。また、散布前にワイヤーブラシ等で削り落とす。						
		4月下旬 ~ 5月上旬		前年にフジコナカイガラムシの発生が多かった園は、アプロード水和剤1,000倍(開花期まで、年2回以内)を単剤で散布する。						
1	5	下旬 (開花前)		フロンサイドSC アタブロンSC マイリノー	2,000倍 4,000倍 10,000倍	50mL 25mL 10mL	300%	45日前まで 14日前まで	落葉病、黒星落葉病、炭疽病、灰色かび病 ハマキムシ類、カキノヘタムシガ、カキクダアザミウマ 展着剤	●カキノヘタムシガ重点防除期
2	6	上中旬 (落花後)		ストロビードライフフロアブル オルトラン水和剤 マイリノー	3,000倍 1,500倍 10,000倍	33g 66g 10mL	300%	14日前まで 45日前まで	うどんこ病、落葉病、炭疽病、灰色かび病 カキノヘタムシガ、カキクダアザミウマ 展着剤	●落葉病重点防除期
3	6	下旬		ジマンダイセン水和剤 モスピラン顆粒水溶剤 マイリノー	600倍 4,000倍 10,000倍	166g 25g 10mL	300%	45日前まで 前日まで	落葉病、炭疽病、黒星病 カイガラムシ類、アザミウマ類、カメムシ類 展着剤	●落葉病重点防除期
4	7	上旬		トレノックスフロアブル スミチオン水和剤40 マイリノー	500倍 1,000倍 10,000倍	200mL 100g 10mL	300%	30日前まで 30日前まで	落葉病、炭疽病、うどんこ病 カキノヘタムシガ、カメムシ類、フジコナカイガラムシ 展着剤	
5	7	中下旬		トレノックスフロアブル ダントツ水溶剤 マイリノー	500倍 4,000倍 10,000倍	200mL 25g 10mL	300%	30日前まで 7日前まで	落葉病、炭疽病、うどんこ病 カメムシ類、カキノヘタムシガ、コナカイガラムシ類 展着剤	
6	8	下旬		ドキリンフロアブル アグロスリン水和剤 マイリノー	1,000倍 2,000倍 10,000倍	100mL 50g 10mL	300%	14日前まで 前日まで	炭疽病、うどんこ病、落葉病 カメムシ類、カキノヘタムシガ、アザミウマ類 展着剤	
7	9	上旬		オンリーワンフロアブル マイリノー	2,000倍 10,000倍	50mL 10mL	300%	前日まで	炭疽病、うどんこ病、落葉病 展着剤	●炭疽病重点防除期 ●カメムシ類の発生が多い場合は、キラップフロアブル(2,000倍、7日前まで、年2回以内)を散布する(7、8回目に混用可)。 ●耐性菌出現防止のためオンリーワンフロアブルの年間総使用回数は2回以内とする。
8	9	中旬		オーソサイド水和剤80 マイリノー	1,000倍 10,000倍	100g 10mL	300%	7日前まで	炭疽病、落葉病、すす点病 展着剤	

かきに対する農薬安全使用基準

殺菌剤名	使用時期 (収穫前日数)	使用回数	殺虫剤名	使用時期 (収穫前日数)	使用回数
フロンサイドSC	45日	1回	機械油乳剤95	—	—
ストロビードライフフロアブル	14日	3回以内	アプロード水和剤	開花期まで、但し 収穫45日前まで	2回以内
ジマンダイセン水和剤	45日	2回以内	アタブロンSC	14日	3回以内
トレノックスフロアブル	30日	2回以内	オルトラン水和剤	45日	2回以内
ドキリンフロアブル	14日	5回以内	モスピラン顆粒水溶剤	前日	3回以内
オンリーワンフロアブル	前日	3回以内	スミチオン水和剤40	30日	3回以内
オーソサイド水和剤80	7日	5回以内	ダントツ水溶剤	7日	3回以内
			アグロスリン水和剤	前日	3回以内
			キラップフロアブル	7日	2回以内

※下線部は前年度からの変更点です。

※上記は2026年1月23日現在の登録内容です。散布に当たっては再度使用基準を確認しましょう！

※農薬が他の農作物に飛散しないよう注意しましょう！！